

桂 坂

2016年5月11日[1601] 総196号

発行 桂坂学区自治連合会 山崎貴治

ご挨拶

桂坂学区自治連合会 会長 山崎 貴 治

去る4月17日(日)第28回桂坂学区自治連合会総会において、平成28年度の会長に就任することになりました。皆様方の引き続きお力添えをお願いし、一言ご挨拶を申し上げます。

その前に、4月14日に発生した熊本地震で犠牲になられた方々にお悔やみ申し上げると共に、今なお避難所生活を余儀なくされている方々に心よりお見舞い申し上げます。

本題に入る前に、今回の熊本地震について少し触れたいと思います。

この熊本地震も想定外の事実をいくつかもたらしました。発生後わずか3週間余で有感地震数が1200を超え活発な地震活動が続いていること、余震が長引き、いつ終息するのかわからない状態が続いていること、震源地が浅いとM6.5級でも震度7といった激震を引き起こすこと、震度7という激震が連続して発生し広範囲で大きな被害につながったこと、といった点があげられています。

これらの事実は熊本地震の教訓で、私たちが肝に銘ずべき事柄を含んでいます。自然災害とは人知をはるかに超えるもので、その規模や被害の大きさを想定すること自体不可能であり、熊本地震を目の当たりに見て地震そのものの残酷さを思い知らされた気がします。

さて、今年度の取組の重点は、①現実の起きている災害に対応し得る自主防災部(各自治会)を確立すること②財政・人事に関する特別委員会を立ち上げ、桂坂学区自治連合会の刷新を図ること③平成30年、桂坂学区自治連合会創立30周年を迎えるにあたり準備を進めることです。

一つ目は、各自主防災部の確立の問題です。

昨年度まで秋に実施していた総合防災訓練を、各自主防災部の研修及び訓練の場と明確に位置づけ年度の早い時期に実施し、各自主防災部の今後の取組に備えたいと考えています。各自主防災部の役員一人一人が主体的に防災・減災のノウハウを身に着けることを目標としています。今年度は6月19日に実施します。その後、各自主防災部は消防署や桂坂消防分団と連絡を取りながら、現実には起きている災害等に対応し得る防災・減災訓練を各自主防災部毎に計画立案し、実践するといった道筋を考えています。私たちの命や財産は自らで守る、そのために一人一人は何かできるのか、何をしなければならぬのか、また隣近所の人たちと協力して何をすればいいのか、といったこと等々を絶えず念頭に置いた取組を考えることが何よりも大切です。今年度はそのスタートラインに立って取り組みたいと思っています。

二つ目は、財政問題検討委員会・人事問題検討委員会の取組です。

① 財政問題検討委員会の取組について

自治連合会の財政は16自治会から上納される自治会費で成り立っています。その財政は桂坂学区自治連合会会則の第3条「目的」にある会員相互の親睦と桂坂のまちづくりや地域の発展に寄与するために執行されるものです。その視点からの財政の見直しは必要不可欠の課題です。今年度は本部の財政・各種団体の助成金が会則第3条に則って執行されているかを見直し、その使途を精査することに取り組みます。

② 人事問題検討委員会の取組について

桂坂学区自治連合会は16の自治会で組織・構成された連合体で、本部常任役員は16自治会から選出され、任務を分担することが本来の姿です。しかし、実際には16自治会からの役員構成とはなっていません。毎年、役員人事では苦勞しているのが現実です。今年度はその現実を改善するための方策を考えたいと思います。16自治会からの本部常任役員選出、及びその任期についての規定づくりに取り組みます。人事問題検討委員会の任務はその規定づくりにあります。何より大切なことは各自治会に桂坂学区自治連合会の構成団体の一員であるという認識と自覚を持ってほしいということです。

三つ目は、桂坂学区自治連合会創立 30 周年記念事業の準備についてです。

平成 30 年に桂坂学区自治連合会が創立 30 周年を迎えるその節目にどのような記念事業を計画して祝うのかという課題です。準備委員会を立ち上げ、2 年後を迎える創立 30 年の構想を練り始めたいと思います。10 周年・20 周年の記念事業を経験しているので、その時の取組を参考に構想を創り上げる予定です。過去の周年記念事業を経験した方々の力も借りたいと考えています。

今年が西京区制 40 周年です。西京区自治連合会が実行委員会を立ち上げ、行政とも協力して記念式典・祝賀会、記念事業、記念誌の発行等々を計画しています。この取組も参考にできると思います。

十分に意を尽くせたとはいえませんが、これを以ってご挨拶といたします。

総会のご報告

4 月 17 日(日)、桂坂学区自治連合会平成 28 年度総会が開催され、本部役員（各自治会長、本部常任役員）、各自治会副会長、各種団体の長の出席のもと新年度の事業方針・事業計画・予算・新役員等々が承認されました。

事業方針

- 1 良好な景観や住環境を整備・保全し、住みよい、安心・安全なまちづくりを進める。
- 2 自治連・自治会・各種団体が三位一体となり、桂坂学区の魅力創りや魅力発信に取り組み、元気で活気ある、そして魅力的なまちづくりを進める。

事業計画

- 1 防災・防犯・交通安全を強化し、安心・安全なまちづくりを進める。
 - ・総合防災訓練の改善及び災害等に対応し得る自主防災部の確立
 - ・桂坂安心安全ネットワークの推進
- 2 景観・環境美化の取組を進める。
 - ・桂坂学区統一クリーンデー及び日常的な美化活動の充実
 - ・エコ学区としての取組の強化（ゴミの減量・廃食用油のリサイクル・雑がみ回収）
 - ・緑の維持管理の検討と推進

3 桂坂学区の魅力創りの取組を進める。

～各種団体及び福祉施設・教育施設等と連携して～

- ・桂坂野鳥遊園もみじまつり
- ・桂坂古墳の森保存会特別公開（春と秋）
- ・洛西ふれあいの里秋まつり
- ・桂坂みどり会開催

4 その他

- ・自治連合会創立 30 周年記念事業準備委員会設置
- ・財政問題及び人事問題委員会設置
- ・学校運営協議会との連携
- ・行政機関との連携
- ・京大桂キャンパス・日文研・市立芸大との協調及び共同要請
- ・継続要望事項の要請

「桂坂消防出張所の設置」

「地下鉄東西線誘致と桂坂駅の設置」

おめでとうございます

<敬称略>

- ・ 春の叙勲 旭日双光章
鍵山 祐一（ひいらぎ）
佐川 公也（さつき）
- ・ 京都市市民憲章推進者 区長表彰
永年にわたり各分野でまちづくりに貢献
吉澤 邦雄（かえで）
古阪 繁子（つばき）
依田 典明（さつき）
- ・ 西京消防署定例市民消防表彰
消防局長表彰
特別養護老人ホーム沓掛寮
桂坂学区自主防災会
会長 山崎 貴治（くすのき）
- ・ 消防署長表彰
くるみ自主防災部
千葉 仁（さくら）
鈴木 晃司（さつき）

一年間よろしくお願ひします!

平成28年度役員・顧問

会 長	山崎 貴治	くすのき
副 会 長	千葉 仁	さくら
〃	安井 義夫	かえで
〃	西尾 清	しらかば
〃	谷口 隆夫	はなみずき
事務局長	井ノ崎重美	さくら
会 計	立川 裕美	つばき
事務局担当	長谷川幸子	にれのき
〃	市川 陽子	かえで
広報担当	浅田 泰子	ぽぷら
〃	村井 幸子	あかしあ
自治会館担当	吉田美和子	つばき
〃	上田 真奈	もみのき
自治会長	石川 勉	かえで
〃	仁ノ岡喜美子	さつき
〃	田原巳之留	しらかば
〃	田中 孝	はなみずき
〃	福庄 典子	あかしあ
〃	中谷 敏清	ぽぷら
〃	石田 好美	けやき
〃	開田 喜明	ひいらぎ
〃	正井 玲子	つばき
〃	今井 純子	くすのき
〃	高田 信也	もくれん
〃	福島 敦子	あすなる
〃	猪奥 淳士	にれのき
〃	奥原 恒興	もみのき
〃	花木 伸一	さくら
〃	橋本 太志	くるみ
監 査 役	中川 文明	はなみずき
〃	山原裕美子	もみのき
顧 問	菊池 潤治	しらかば

各種団体長

市政協力委員連絡協議会	会長	山崎 貴治	くすのき
桂坂学区自主防災会	会長	山崎 貴治	くすのき
桂坂社会福祉協議会	会長	星野 義一	あかしあ
桂坂体育振興会	会長	布本 和久	ひいらぎ
日本赤十字社桂坂奉仕分団	分団長	松井 政枝	かえで
共同募金桂坂学区分会	分会長	松井 政枝	かえで
桂坂保健協議会・桂坂献血会	会長	小迫 久男	さくら
桂坂民生児童委員協議会	会長	鈴木 晃司	さつき
西京少年補導委員会桂坂支部	支部長	服部 憲夫	にれのき
西京消防団桂坂分団	分団長	野洲 壽子	くすのき
桂坂地域女性会	会長	平岡 和子	あすなる
桂坂交通安全推進會	会長	森園 秀治	くすのき
桂坂防犯推進委員会	会長	梶間 俊郎	はなみずき
桂坂山の手倶楽部	会長	西井 征一	ひいらぎ
桂坂景観まちづくり協議会	会長	蓑島 潔	ひいらぎ
桂坂暴力追放協議会	会長	山崎 貴治	くすのき
西京更生保護女性会	代表	佐川 早苗	さつき
西京区明るい選挙推進協議会桂坂地区	責任者	立川 裕美	つばき
桂坂教育後援会会長	会長	山崎 貴治	くすのき
平安講社第十一社桂坂学区	代表	基太村博美	あかしあ

桂坂学区学校・施設の長

桂坂小学校	校長	若松 美里
大枝中学校	校長	上山 義宏
西総合支援学校	校長	小林 一義
桂坂小学校PTA	会長	広尾 郷史
大枝中学校PTA	会長	土井 幸子
桂坂保育園	園長	大島 善弘
桂坂児童館	館長	海原 洋
東桂坂保育園	園長	北村至都子
ふれあいの里更生園	施設長	土居 雅幸
ふれあいの里授産園	施設長	中西 浩
ふれあいの里療護園	施設長	榊 信一
特別養護老人ホーム沓掛寮	施設長	栗原 和也
地域密着型サービスセンター桂坂	所長 管理者	末次 眞 浦川良太郎

委員

渋谷 次郎	かえで
藤野 政伸	さつき
新井 健之	しらかば
操谷 俊之	はなみずき
河合 勇次	あかしあ
高木 工	ぽぷら
千賀 芳好	けやき
船津真由美	ひいらぎ
芦生 峰子	つばき
川北ひとみ	くすのき
小原真佐子	もくれん
荒金 英樹	あすなる
小島 崇平	にれのき
服部 博子	もみのき
野々村 盟	さくら
川端 徹也	くるみ

広報委員

末永眞紀子	かえで	井上三千代	けやき	今給藜 勝	あすなる
長坂 生人	さつき	平本 麻理	ひいらぎ	松岡 美年	あすなる
左地 好美	しらかば	中村 剛	ひいらぎ	福西 惟次	にれのき
音瀬 善子	はなみずき	西澤 秀美	ひいらぎ	鈴木 由佳	にれのき
外山 友子	はなみずき	山田 安枝	つばき	前川 優子	もみのき
鶴谷美貴子	あかしあ	足立 正子	つばき	力石 忠行	さくら
名取 大地	あかしあ	塚越 咲子	くすのき	小林 博一	さくら
市場けい子	ぽぷら	長澤 秀子	もくれん	寛 真由美	くるみ
福島 順子	ぽぷら	山本 明美	あすなる		

浅田 泰子	ぽぷら	村井 幸子	あかしあ	井ノ崎重美	さくら
-------	-----	-------	------	-------	-----



赤十字社員増強運動月間

—皆様のご協力をお願いします—

桂坂学区民の皆様には日頃から赤十字事業に温かいご支援・御協力をいただきまして心から感謝申し上げます。

日本赤十字社は国内・国外で多発する自然災害などに対して医療救護活動や救援物資の搬送、救護看護師の養成と血液事業の推進、ボランティアの育成強化など『人道・博愛』を基本理念とした赤十字の使命達成に幅広い活動をしております。

昨年度は、5月の口永良部島・新岳の噴火、9月の台風18号による茨城・栃木県の大雨災害が発生しました。これらに対して、日本赤十字社により、被災地に医師団を派遣するとともに、毛布などの救援物資を被災者に配布、義援金の提供などの支援活動を全国の災害に対して全国民が一致協力して行って参りました。

今年度も日本赤十字社の医療救護と支援活動を通して、同社の役割が非常に大切なものであると改めて痛感した次第です。

平成28年度も、『人間を救うのは人間だ』～人がいま、試されている～をスローガンに、5月1日から31日まで、『赤十字社員増強月間』を行います。

なお、年度末には、日本赤十字社より募金実績額の10%が還付されており、事務活動費を差し引き、桂坂学区自主防災会災害基金として寄付しており、現在300万円強に達しています。

桂坂学区赤十字奉仕団 分団長 松井政枝

桂坂小学校での集団健診のお知らせ

「胸部（結核・肺がん）検診、大腸がん検診」及び「特定健康診査」が行われます。

～ 年に一回は受診しましょう ～

日時 6月13日（月） 午後2時～3時30分

場所 桂坂小学校 体育館

詳しくは、保健センターニュース(4月回覧)でご確認ください。
また、市民しんぶん(西京区版4月)にも記載されています。

<桂坂保健協議会>

各種団体からのお知らせ

☆自主防災会

防災体験学習・リーダー研修

5月22日(日) 8:00 出発～13:00 帰着

京都市市民防災センター

桂坂学区総合防災訓練

6月19日(日) 8:30 行動開始 桂坂小学校

☆桂坂消防分団

西京消防団総合査閲

5月22日(日) 6:00～9:00

嵐山東運動公園グラウンド

☆社会福祉協議会

すこやかサロン

5月28日(土) 10:00～クローバーホール

いきいき筋トレ

5月16日(月) 10:00～ ふれあいルーム

スカイクロス 5月16日(月) 13:00～

6月1日(水) //

ふれあい広場

いこいの広場「ひだまり」

6月19日(日) 13:00～15:30

クローバーホール

桂坂きつずサロン 6月8日(水) 桂坂児童館

☆体育振興会

ソフトボール大会 5月15日(日)

グラウンド・ゴルフ大会 6月4日(土)

☆交通安全推進会・桂坂小PTA 共催

自転車安全教室(小学生対象) 5月21日(土)

☆交通安全推進会・少年補導委員会

桂坂小PTA 共催

AED 普通救命講習会 6月18日(土)

カザラックルーム

☆少年補導委員会

第1回わんぱく塾

6月19日(日)

◆ 編集後記 ◆

今年度の第一号総一九六号を発行しました。

自治連合会の機関紙として、地域の情報を発信してまいります。限られたスペースですが、少しでも分かりやすくお伝えできるように編集したいと思っております。

この広報紙はA3サイズの表・裏で編集しています。一枚ものとしてご覧ください。皆さまには配布や寄稿などでお世話になります。ご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

浅田泰子
村井幸子

